

かべ あな だい いち わ 壁の穴、第一話



「腹減った〜!」と、僕は伸びをした。そして布団から起き上がった。壁の穴の中は、まだ薄暗かった。僕の隣の布団で、妹は まだ ぐっすりと眠っていた。父ちゃんと母ちゃんも、まだ起きていないようだった。でも、僕のお腹はグーっと鳴って、「そろそろ、朝ごはんを探しに行く時間だ」と知らせていた。

僕達の家は、壁の裏の狭い空洞だ。僕は、その壁の小さな穴から、そっと顔を出した。そして、右と左をゆっくりと確認した。壁の穴の外では、決して音を立ててはいけない。目立つ行動も禁止だ。そして、壁の穴に戻って来る時は、決して誰にも見られてはいけない。これが、この壁の穴のルール。そう、僕の家のだ。

ここに引^ひ越^こして来^きたのは、ちょうど3 か月^{かげつ}前^{せま}だった。
前に 住^すんで いた 穴^{あな}は、ここよりも かなり 狭^{せま}かった。
遊^{あそ}べる スペースなんて、全^{まった}く なかった。そして、妹^{いもうと}達^{たち}が
3 匹^{びき}も 生^うまれて、も^{きゆうくつ}っと 窮^{きゆう}屈^{くつ}にな^{にんげん}った。そんな時^{とき}、人^{ひと}間^まに
見^みつかってしま^{しま}ったんだ。

Vokabular

Bitno

眠る <i>glagol (五)</i> • spavati	ねむる	音を立てる <i>glagol (一)</i> • bučiti, proizvesti zvuk	おとをたてる
探す <i>glagol (五)</i> • tražiti	さがす	目立つ <i>glagol (五)</i> • isticati se, odstupati	めだつ
知らせる <i>glagol (一)</i> • obavjestiti	しらせる	行動 <i>imenica, suru-glagol, no-pridjev</i> • pokret, ponašanje	こうどう
顔を出す <i>fraza, glagol (五)</i> • pokazati se	かおをだす	禁止 <i>imenica, suru-glagol</i> • zabrana	きんし
確認 <i>imenica, suru-glagol</i> • potvrda	かくにん	全く <i>prilog</i> • uistinu	まったく
決して <i>prilog</i> • nikad	けっして	窮屈 <i>imenica, na-pridjev</i> • skučen	きゅうくつ

Ostalo

壁 <i>imenica</i> • zid	かべ	伸び <i>imenica, suru-glagol</i> • istezanje	のび
穴 <i>imenica</i> • rupa	あな	布団 <i>imenica</i> • futon	ふとん
第 <i>prefiks</i> • prefiks za tvorbu rednih brojeva	だい	起き上がる <i>glagol (五)</i> • ustati	おきあがる
一話 <i>brojač</i> • prva epizoda	いちわ	中 <i>imenica, no-pridjev, prilog</i> • unutra	なか
腹 <i>imenica</i> • trbuh	はら	薄暗い <i>i-pridjev</i> • mračan, sumoran	うすぐらい
減る <i>glagol (五)</i> • smanjiti se	へる	隣 <i>imenica</i> • pored, susjedno, kuća do	となり
腹が減る <i>izraz, glagol (五)</i> • postati gladan, kolokvijalno	はらがへる	妹 <i>imenica</i> • mlađa sestra	いもうと
僕 <i>zamjenica</i> • ja, muški	ぼく	父ちゃん <i>imenica</i> • tata	とうちゃん
		母ちゃん <i>imenica</i> • mama	かあちゃん

起きる <i>glagol</i> (一) • ustati	おきる	時間 <i>imenica</i> • vrijeme (period)	じかん
お腹 <i>imenica</i> • trbuh	おなか	僕達 <i>zamjenica</i> • mi	ぼくたち
鳴る <i>glagol</i> (五) • zvoniti, odjekivati	なる	家 <i>imenica</i> • kuća	いえ
朝ごはん <i>imenica</i> • doručak	あさごはん	裏 <i>imenica</i> • dno	うら
行く <i>glagol</i> (五) • ići	いく	狭い <i>i-pridjev</i> • uzak	せまい

Domaća zadaća

1. Napišite kratku priču ili par rečenica koristeći riječi iz kutije ispod. Rečenice ili tekst ne moraju nužno biti vezane uz samu vijest.

探す ・ 顔を出す ・ 確認 ・ 決して ・ 行動 ・ 全く

2. Odgovorite na pitanja:

(i) ^{かた}語り手^では誰^{だれ}だと思^{おも}いますか？

(ii) ^{かべ}壁^{あな}の穴^{じゅうにん}の中の住人^{なんびき}は何匹いますか？

(iii) ^{かた}語り手^では何^{なニ}をする積^{つも}りですか？

(iv) ^{かた}語り手^での家^{いえ}の掟^{おきて}は何^{なん}ですか？

(v) いつ今の穴に引越してきたのですか？

(vi) 前の穴はどんな穴でしたか？

3. Nadopunite sljedeće rečenice riječima iz kutije ispod:

眠っていた ・ 探している ・ 知らせました
顔を出さない ・ 確認して ・ 決して ・ 音を立てた
目立つ ・ 行動 ・ 禁止 ・ 全く ・ 窮屈

- (i) 花子ちゃん、花子ちゃん、昨日いつまで_____？
- (ii) 田中おじいちゃん、うちの犬を_____んだけど、見かけましたか？
- (iii) 先生にこの事は_____か？
- (iv) たまには店にも_____と叱られるのさ。
- (v) 死体を棺桶に入れる前はまだ生きているかどうか_____ください。
- (vi) 私のポテチには_____手を出すな、痛い目を見るよ。
- (vii) 小屋の屋根は雪の重みでミシミシと_____。
- (viii) 林に竹が_____！
- (ix) 人間は狂っていれば_____の責任は問われない。
- (x) 武君は暗い道を歩きながら変な音を聞いて後ろを向いた、築けば立ち入り_____のサインに囲まれていた。
- (xi) ドラゴンマーテはほかのドラゴンから_____違う生活をしていた。
- (xii) 列車のコンパートメントはすぐ_____になる。